

千葉市幼保小接続研修会 アンケート集計結果

1 日時等

平成31年2月24日（日）14:00～17:00

千葉市役所8階正庁

2 回答状況

参加者数	回答数	回答率
264	220	83.3%

<アンケート調査結果>

1 ご回答者について

設問	市内	県内市内	県外	未回答	備考
どちらからご来場いただいたか	168 76.4%	44 20.0%	7 3.2%	1 0.4%	市外割合 23%

設問	私立幼稚園 (認定こども園)	民間保育園 (認定こども園)	公立保育所 (認定こども園)	小学校	その他	未回答	備考
お勤め先等	27 12.3%	37 16.8%	115 52.3%	17 7.7%	23 10.5%	1 0.5%	その他は大学等 教育・保育関係 者、メディア等

設問	管理者	管理者以外	学生	未回答	備考
役職等	45 20.5%	169 76.8%	2 0.9%	4 1.8%	

2 研修会の内容について

設問	大変分かり やすかった	分かりやす かった	少し難し かった	大変難し かった	どちらとも いえない	未回答	計
基調講演の内容は分かりやすかったか	75.0%	22.2%	0.5%	0.0%	0.5%	1.8%	100%

設問	大変分かり やすかった	分かりやす かった	少し難し かった	大変難し かった	どちらとも いえない	未回答	計
パネルディスカッションの内容は分かりやすかったか	35.0%	43.2%	4.5%	0.5%	3.6%	13.2%	100%

設問	とても役立 つ	ある程度役 立つ	あまり役立 たない	全く役に立 たない	分からない	未回答	計
明日からの教育・保育に役立つか	72.2%	23.2%	0.0%	0.0%	0.5%	4.1%	100%

(ご意見・ご感想等)

- 接続期について千葉市で活発に研究がなされていることがとても良いと思った。その考え方や小学校コーナーについてなど取り入れていきたい。小学校の先生が来ていることもすごいことだと感じた。全国的に広まってほしい。市外からの参加も受け入れていただきありがたかった。
- 小学校でも「10の姿」を意識していきたいと思った。保育所の先生との交流ももっと進めていきたいと考える。
- 大変勉強になった。千葉市の場合は公立の幼稚園がないということもあってか、接続のための研修、取組みの検討については、その地域の園と小学校にまかされている部分があり、課題があると感じていた。互いの理解を深めるためにもこのような研修は有意義であると思ったし、今後も教職員同士の連携活動を充実させていく工夫を考えていくことが重要だと思った。
- 田村先生のご講演のわかりやすさ、伝わりやすさが素晴らしかった。パネルディスカッション時に先生方のお話をまとめて総括していただいたのが端的かつ網羅的でとても理解しやすかった。
- 幼児教育・保育について知る機会が少なく、先生方がいろんな取組をされていること、知らないことがたくさんあることに気付かされた。これからも、幼少接続の研修に積極的に参加し、自分の教育を振り返りたいと思った。
- 田村先生のお話はとてもわかりやすく、よく理解できた。今日お話いただいたことを念頭に置いて、計画・実践していこうと改めて思った。市内の園で様々な取組みがなされていることを知った。小中の連携の大切さを改めて実感した。充実した時間だった。
- ACにしてもSCにしても、幼保と小の連携をとるには行政の力が必要と感じた。モデルケースの充実、小学校への普及方法を含め、各種検討・取組の実施をしてほしい。「10の姿」をもとに幼小中と貫く教育モデルがあるといい。
- 幼保も小も目の前のことが手一杯だと思うが、日常的に幼保小に関わることができる体制があるといい。ただ教師一人で動かすことはできないので、教育委員会や行政が現場をよく把握し、実態と合った支援を行う体制を整えてほしい。
- 自治体と地元の大学の連携のあり方について非常に参考となった。
- 小学校の先生だけを集めて、今回のような研修の逆で、小学校の内容を幼保に向けての研修を開催して、お互いを理解するきっかけになればと思う。
- 接続に限らず、幼稚園教育要領等と学習指導要領について学んだり、考えたりする際には、幼児教育、学校教育と一緒に学ぶことが大切だと感じた。
- 幼保の研修を受ける機会は比較的にあると思うが、小学校側（スタートカリキュラム）がどんな事をしているかを学べる機会があまりないので、そういう研修を今後もやってほしい。
- 幼・小の先生と一緒にディスカッションしながらアプローチ、スタートカリキュラムについて考える場が欲しい。
- 横浜では地区ごとの幼保、小学校で協働して取組発表の場を設けている。そのような場で、田村先生のような専門家に解説してもらえるような形にすると、現場の実践と照らし合わせることができる。
- 接続に限らず、幼稚園教育要領等と学習指導要領について学んだり、考えたりする際には、幼児教育、学校教育と一緒に学ぶことが大切だと感じた。